　「わかりやすい版」について、次期計画と同時に公表（令和６年３月末）するため、令和５年度第５回広島市障害者施策推進協議会の前に、広島市障害者施策推進協議会委員へ意見照会を行いました。結果は以下のとおりです。

資料７

**１　募集期間**

令和６（2024）年2月7日（木）から令和6（2024）年2月22日（木）

**２　意見の受付方法**

メール、ファックス

**３　意見の件数**

8件（4名）

**４　意見への対応**

| 意見への対応 | 件数 |
| --- | --- |
| ⑴　意見の趣旨がわかりやすい版の内容に反映されたもの | 7件 |
| ⑵　既に意見の趣旨がわかりやすい版に盛り込まれているもの | 0件 |
| ⑶　市政全般や個別具体の取組に対する意見などであり、今後の事務事業推進等において留意又は参考にするもの | 1件 |
| 計 | 8件 |

**５　意見等**

⑴　意見の趣旨がわかりやすい版の内容に反映されたもの

| 該当箇所 | 意見 | 意見への対応 |
| --- | --- | --- |
| 表紙 | 表紙の「第7期広島市障害福祉計画・第3期広島市障害児福祉計画」は、字間をもう少し空けた方が読みやすく、上のルビもほんの少し上に移動した方が良い。 | ご意見のとおり、修正させていただきます。 |
| ２目標の設定  ①福祉施設の入所者の地域生活への移行に関する目標  P2 | p.2「２　目標の設定」の「福祉施設の入所者の地域生活への移行に関する目標」の”地域生活”が何を指すかがわかりにくいと感じた。グループホームや福祉ホームに移ることも”地域生活への移行”に含まれることが、一般の方にはわかりにくく、”地域生活への移行”イコール”ひとり暮らしをすること”と受け取られる可能性があるので、“グループホーム等に移ることも含む”ことを含めていただけると良い。  （「第７期障害福祉計画・第３期障害児福祉計画」の「計画の概要」を読めば”グループホーム等”が地域生活に含まれることは理解でき、「わかりやすい版」には細かな説明が省かれているため） | いただいた御意見をもとに、以下のとおり修正しました。  【修正前】福祉施設で生活している人のうち、施設をでて、地域でくらす人を、３年間で９人以上ふやします。  【修正後】福祉施設で生活している人のうち、施設をでて、自分の家やグループホームなどでくらす人を、３年間で９人以上ふやします。 |
| ２目標の設定  ③地域生活支援の充実に関する目標  P4 | 自分の体を～の文章が長すぎて分かりにくいし読むのも大変。例えば、  １.自分の体を叩いたりする人  ２.食べられないものを口に入れる人  ３.危険につながる飛び出し  ４.本人の健康を損ねる行動  ５.物をこわす人  ６.周囲の人のくらしに影響（騒音、大声等）  と書いた方が見やすい。 | いただいた御意見をもとに、以下のとおり修正しました。  【修正前】自分の体を叩いたり食べられないものを口に入れる、危険につながる飛び出しなど本人の健康を損ねる行動、他人を叩いたり物を壊す、大泣きが何時間も続くなど周囲の人のくらしに影響をおよぼす行動が、著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態にある人のために、どのような支援が必要かを調べたうえで、地域で支援する体制をつくります。  【修正後】強度行動障害のある人のために、どのような支援が必要かを調べたうえで、地域で支援する体制をつくります。とした上で、「強度行動障害」の国の定義を□囲みにて補足させていただきます。 |
| 3障害福祉サービス等の量の見込み  表記  P7～P20 | 表記が中揃えになっていることでわかりにくい（読みにくい）ように思う。左揃えが読みやすい。  　・「月に」の表記が多くあり、眼に入りすぎる感じ。まとめて「ひと月あたりの時間、人の数です」と示す方が良いのではないか。ただし「年」単位のものや「月」や「年」とは関係ない数字もあるので、区別の仕方が難しい。「年」だけ「年に」を残すことになるかと思う。  ・サービス等種別の欄の書き方について、言葉の句切りを意識し、読みやすくした方が良い。 | いただいた御意見をもとに、以下のとおり３点修正しました。  ①表中の見にくさの解消について  【修正前】「サービス等種別」及び「区分」欄：中央揃え  【修正後】「サービス等種別」及び「区分」欄：左揃え  ②「サービス等種別」の言葉の区切りについて  （例）  【修正前】　　　　　　　　　　　　【修正後】  地域生活支援拠点　　　　　地域生活支援拠点等の  等の運用状況の　　　　　　　運用状況の  検証及び検討　　　　　　　　検証及び検討  ③「月に」という文言を「区分」へ入れました。 |
| 3障害福祉サービス等の量の見込み  ⑸-2障害児支援  P12 | 現在「障害のある子もない子も・・・」となっているが、他と表記の仕方をそろえると「障害のある子どももない子どもも・・・」となる。「も」が重なって読みづらいようなら「すべての子どもが・・・」で文を始めても良いと思う。 | いただいた御意見をもとに、以下のとおり修正しました。  【修正前】障害のある子もない子も、すべての子どもがいっしょに成長できるように、  【修正後】障がいがあるか無いかに関係なく、すべての子どもがいっしょに成長できるように、 |
| 3障害福祉サービス等の量の見込み  ⑺精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築  P14 | 現在「精神障害者・・・」となっているが、他と表記の仕方とそろえると「精神障害のある人・・・」となる。ちなみに13頁では「発達障害者」ではなく「発達障害のある人」となっている。 | いただいた御意見をもとに、以下のとおり修正しました。  【修正前】精神障害者が地域で安心して暮らすことができるよう、  【修正後】精神障害のある人が地域で安心して暮らすことができるよう、 |
| 3障害福祉サービス等の量の見込み  ⑻相談支援体制の充実・強化のための取組  P15 | 現在「障害者・・・」となっているが、他と表記の仕方をそろえると「障害のある人・・・」となる。 | いただいた御意見をもとに、以下のとおり修正しました。  【修正前】障害者やその家族などからのたくさんの相談にこたえられるよう、  【修正後】障害のある人やその家族などからのたくさんの相談にこたえられるよう、 |

⑵　既に意見の趣旨が計画の素案に盛り込まれているもの

| 該当箇所 | 意見 | 意見への対応 |
| --- | --- | --- |
| ― | ― | ― |

⑶　市政全般や個別具体の取組に対する意見などであり、今後の事務事業推進等において留意又は参考にするもの

| 該当箇所 | 意見 | 意見への対応 |
| --- | --- | --- |
| ２目標の設定  ③地域生活支援の充実に関する目標  P4 | （強度行動障害を有する障害者の支援体制の構築）  支援する側が、利用者が体験している場で実際何が大変か、困っているか？必要か？研修するべきと思う。  書くのは簡単だが見えないことがたくさんある。 | 貴重なご意見ありがとうございます。今後の施策に関する御意見として、参考にさせていただきます。 |